




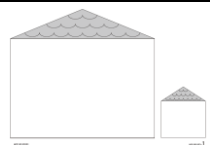
1 歳児クラス 10月 第2回 「かくれんぼ かくれんぼ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> ・保：「もういいかい、まだだよ」とゾウの後ろに大きい順に4種のペープサートを重ねて持ち、講師の背中から「チラッ」とゾウを覗かせるように登場させる。 ・講：「あれ？誰か隠れてる？」子ども達の発言を受けて「みんなで、みつけたって言うてみようか？」と誘いかけ、声を揃えて「ゾウさんみつけた」と声をかける。 ・保：「みつけた」とゾウ登場させる。 ・講：ペープサーを受け取り「あれ？ゾウくんの後ろに誰か隠れてるよ」と言いながらチラッと後ろから見せて「カバ」→「キツネ」→「ネズミ」を「みつけた」のことばと共に順次登場させる。最後に「動物さん達かくれんぼしてるんだって、楽しそうね。どんな風にかくれんぼしてるのか、ちょっと覗いてみましょうか？」とお話を始める。 	教材	 
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート4種 	保育士の役割	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①徐々に大きな動物に変化していく場面を通して大きさの違いが実感出来るよう演出する。 ②「かくれんぼ」遊びに興味を持てるよう「もういいかい」「まだだよ」「みつけた」「みつけた」のことばを子ども達と一緒に言いながら読み進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペープサートの提示 ・子ども達と一緒にしてお話を楽しむ 	

かくしゅうタイム

活動①		ねらい	比較①	動物の身体の大きさ（大・小）を比較してかくれんぼ遊びを一緒に楽しむことができる。	
設問	ゾウとネズミと一緒ににかくれんぼ遊びをしましょう				
つなぎ	<ul style="list-style-type: none">・ 講：「みつけた！みつかった！ってみんな楽しそうだったね」・ 保：「みなさん、こんにちは」ゾウの後ろにネズミを隠して登場。				教材 ゾウ・ネズミカード （1人1セット）
活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ 講：「あれ？ゾウさんだけかな？」・ 保：「いるよ！」とゾウの後ろからネズミを「こんにちは」と出して見せる。・ 講：「あ、居た！あれ？また居なくなっちゃった。（ゾウの後ろに再び隠す）みんな、みつけたって言うてみようか？」と誘いかけ、「ネズミさんみつけた」と声をかける。・ 保：「見つかった！」とネズミを登場させて講師に渡す。・ 講：「今日は友達も来てるから、みんなでかくれんぼしない？だって」「かくれんぼしたい人」と子ども達の意欲を引出し、カードを配布。 子ども達と一緒にそれぞれの動物の名称と「大きい（小さい）どっち？」と大きさの違いを確認する。また手の平を基準にして「ゾウさん隠れるかな？隠れないね」などと楽しく比較して確認後、かくれんぼ遊びを楽しむ。・ 子：講師と一緒に確認後「♪かくれんぼ、かくれんぼ」と実際にカードを重ねたり「みつけた」「みつかった」としばらくかくれんぼごっこで楽しむ。 （このまま活動②へ進む）				保育士の役割
					<ul style="list-style-type: none">・ ゾウ、ネズミカード提示、配布・ 理解できない子のフォロー・ 個別に声掛け、盛り上げる
活動②		ねらい	比較②	「大・小」大きさの違いを理解してそれぞれに合ったドアの家に動物を入れることができる。	
設問	ゾウとネズミの大きさを比べてそれぞれに合ったドアの家にに入れてあげましょう				
つなぎ	<ul style="list-style-type: none">・ 講：「そろそろお家に帰る時間みたい、ゾウさんネズミさんのお家はどこかな？」				教材 P1（ドアカード・弱両面テープ付き） 活動①で使ったゾウ・ネズミカード
活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ 保：「ここですよ」とプリント提示・ 講：プリント受け取る。				

<p>数にチャレンジ ・ 講：「動物さんはいくつかな？皆で数えてみようか？」とカードを1つずつ左右に持ち「ゾウさんとネズミさん、いち・に…全部で2」と確認。同様に「ドアも数えてみよう。いち・に…全部で2」と指さし数えて同じ数であることを確認する。</p> <p>・ 講：見本行動。 「ゾウさん（ネズミさん）のお家はどっちかな？」と子どものことばを拾いながらも、ゾウを小さいドアに入れ「小さすぎる、入れないね」と間違え行動も見せながら、それぞれの大きさに合うドアに入れる。 ※ドアの中には弱両面テープが付いています。予めはくり紙を剥がしておきましょう。カードの取り外しできるので、自由に遊ぶところも合わせて見せてあげると良いでしょう。 「みんなのゾウさんネズミさんもお家に入れてあげられるかな？」</p> <p>・ 保：プリント配布。 ・ 子：講師同様、間違え行動も含めてドアの開け閉めやカードの出し入れを十分楽しみながら、大きさに合うドアに入れていく。 ・ 講：子ども達の様子を見て途中カードをドアに入れた状態で「かーくれんぼ、かくれんぼ。大きいゾウさんはどっち？」「ピンポン！みーつけた」などと全体で一緒にかくれんぼ遊びに発展させても楽しい。 「そろそろお昼寝の時間だって、楽しかったね、また遊ぼうね、ばいばい」とそれぞれのドアを閉めプリントを回収して終了する。</p>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プリント持って登場 ・ プリント配布 ・ ドアの開閉や理解できない子のフォロー ・ 個別に声掛け、盛り上げる ・ 称賛 ・ プリント回収
---	---

数チャレ	ねらい	数	それぞれ指でさしながら数えることができる。	教材
設問			動物さんとドアはそれぞれいくつある？数を数えてみましょう	
内			※＜活動②＞の中で実施します。	保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	「もういいかい」「まだだよ」の掛け声を子ども達と行ったか
活動① 比較①	カードを重ねたり、手の平にカードを乗せて「大小」の比較を指導したか
活動② 比較②	間違え行動を大袈裟に見せながら提示を行ったか
数チャレ	活動①に含む：個別対応を行ったか

楽習タイム♪

*** テーマ・興味 ***

かくれんぼ遊び

＜遊び方＞

下の写真の様に複数の色紙や紙コップなどの下や中に隠したものをを見つける遊びです。

※隠すものは子ども達が大好きで、欲しいと思えるものが一番です。おやつなどは夢中になって見つけようとしますよ。

※中の見えない蓋つき容器なら振って確かめようとしたり、中の物を出すため指先を使うなど、知恵・巧緻性を高めることもできますね。工夫次第で色々と広がる遊びです。

小どーどこどこだ
りんごはどこだ？



あかのした？
なーい！

きいろ…
あつたー！！

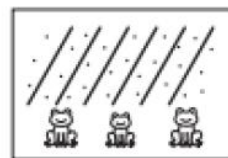


子ども達は「わくわく」「どきどき」の見つけっこが大好きです。



今月のえかきリズム

*** あめ ***



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

